

答弁書第六号

内閣参甲第一七一号

昭和二十四年十二月二十三日

内閣総理大臣 吉田 茂

参議院議長 佐藤 尚武殿

参議院議員中野重治君提出引揚相談費その他に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

二、
参議院議員中野重治君提出引揚相談費その他に関する質問に対する答弁書

一、現在までに舞鶴局内で上映した映画は次の通りである。

1 文化映画

新憲法の成立

子供議會

富士山の飛魚

大相撲

新しき出発

戦後の日本

ふるさとの土

2 C・I・E映画

一九四八年フラッシュ

国際連合憲章

世界ニュース

国連祭

3

劇映画（左の三本を主として上映しているが、随時これ以外の映画を借用上映することがある。）

いつの日か花咲かん

花咲く家族

ある夜の殿様

右記の映画は各船上陸引揚者を対象として、上陸第一日を除く毎夜午後六時から一〇時までの間にそれぞれ文化、C・I・E・劇映画の三種別のうちからそれぞれ一本―二本を選んで上映している。

なお右映画のうち左記の文化映画のみは昭和二十四年度に購入せるものであり、左記以外の映画は昭和二十三年度又はそれ以前に購入したものである。

題 名

購入又は製作費

富士山の飛魚

二四、八四一円五〇

大相撲

四七、三八〇円

新しき出発

三〇〇、〇〇〇円

戦後の日本

一九一、三〇〇円

ふるさとの土

一四〇、〇〇〇円

二、配布せる新聞、雑誌等は次の通りである。

1 新聞

新聞は毎日左記の部数を舞鶴引揚援護局及び主要駅所在都府県に送付し、適宜船内、收容所、車中

に於いて引揚者に配布している。

新聞名	購入部数	配布内訳				経費備考
		舞鶴	東	京大	阪福岡	
朝日新聞	九七五	四二五	三〇〇	二〇〇	五〇	九七五 一日当り部数 一部当り一四〇
毎日新聞	九七五	四二五	三〇〇	二〇〇	五〇	九七五 〃
読売新聞	九七五	六七五	三〇〇	〃	〃	九七五 〃
京都新聞	二、〇〇〇	二、〇〇〇	〃	〃	〃	二、〇〇〇 〃
夕刊京都	一〇〇	一〇〇	〃	〃	〃	一〇〇 〃
京都日日	一〇〇	一〇〇	〃	〃	〃	一〇〇 〃
都	一〇〇	一〇〇	〃	〃	〃	一〇〇 〃
合計	五、二二五	二、八二五	九〇〇	四〇〇	一〇〇	五、二二五 〃

2 雑誌

雑誌は毎月左記の部数を舞鶴に送付し適宜船内、收容所において引揚者に閲覧せしめている。

雑誌名	購入部数	経費	備考
朝日グラフ	六〇〇	一四、〇四〇	一部当り二三四四〇
朝日評論	二〇〇	七八〇	一部当り三九四〇

週	毎	サ	世	月	科	読	中	改	苦	心	文	新	近	家	計
間	日	ン	界	刊	学	売	央				芸		代	の	
朝	グ	デー	の	読	読	ウ	公	造	楽		春	潮	映	光	
日	ラ	毎日	動	売	売	イ	論				秋		画		
	フ		き			ーク									
						リー									
六〇〇	六〇〇	六〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇	四〇〇	一〇	一〇	二〇	二〇	三五	一五	三〇	四〇	
九、三六〇円	九、三六〇円	一六、三八〇円	二、五一〇円	三、九〇〇円	七八〇円	二、一二〇円	七〇〇円	七〇〇円	一、二〇〇円	一、四〇〇円	二、四五〇円	一、〇五〇円	一、八〇〇円	二、〇〇〇円	七、二五三〇円
一部当り一五四六〇	一部当り一五四六〇	一部当り二七四三〇	一部当り三五四一〇	一部当り三九四	一部当り三九四	一部当り七四八〇	一部当り七〇四	一部当り七〇四	一部当り六〇四	一部当り七〇四	一部当り七〇四	一部当り七〇四	一部当り六〇四	一部当り五〇円	

三、援護庁で印刷したパンフレットは次の通りである。

名 称	購入部数	配布場所	配布部数	経 費
引揚の皆様へ	一〇〇、〇〇〇	船 内	八九、四七一	六〇、〇〇〇円

四、文部省で引揚者のために配布せるパンフレット等

1 印刷せるパンフレット印刷物名と印刷部数並びに配布部数は次の通りである。

パンフレット印刷物名	印刷部数	配布部数
民主主義のはなし	三〇〇、〇〇〇	八九、四七一
民主的政治と非民主的政治	四〇〇、〇〇〇	八九、四七一
帰還者必携	二〇〇、〇〇〇	八九、四七一
引揚のいきなつと現況	五三、〇〇〇	五三、〇〇〇

2 印刷せる新聞名、印刷部数及び配布部数は次の通りである。

新聞名	印刷部数	配布部数
戦後の日本	一〇〇、〇〇〇	八九、四七一